

整理番号		製品名	TRUSCO ゼラスト防錆剤
作成改訂日	2016年9月20日	会社名	トラスコ中山株式会社

## 安全データシート(SDS)

---

### 1 化学品及び会社情報

製品の名称 : TRUSCO ゼラスト防錆剤  
 製品の品番 : TZPT-10  
 推奨用途、特長 : 鉄・非鉄金属の防錆  
 会社名 : トラスコ中山株式会社  
 住所 : 〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号  
 担当部門 : 東京本社商品部 PB品質保証課  
 発行連絡先 : お客様相談室宛  
 電話 : 0120-509-849  
 FAX : 0120-509-839

---

### 2 危険有害性の要約

GHS分類  
区分外

#### GHSラベル要素

シンボル : なし  
 注意喚起語 : なし  
 危険有害性情報 : なし  
 注意書き : なし

#### 他の危険有害性

なし

#### 重要な兆候及び想定される非常事態の概要

該当するデータなし

---

### 3 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分 : この製品は、製造時に特定の形又はデザインに形作られたものであり、かつ、最終使用時に、全体又は一部分がその形態又はデザインに依存した最終用途における機能を保持するため、成形品であると考えられる。また、この製品は、製品の形状により、時間とともにコントロールされた痕跡量の化学成分しか放出しません。従って、使用者に対し、物理的または健康的な有害性を引き起こすものではありません。

#### 成分及び含有量

物質名	化学式又は構造式	CAS No.	%
ポリエチレン		-	90~99.8
添加物*		-	0.2~10

\*機密のため、非公開

---

### 4 応急措置

応急措置  
一般的な応急措置

整理番号		製品名	TRUSCO ゼラスト防錆剤
作成改訂日	2016年9月20日	会社名	トラスコ中山株式会社

: 気分が悪い場合は、医師の診断を受けること(可能な場合はこのラベルをみせる)。  
眼に入った場合には、ただちに大量の水で洗い、医師の診断を受けること。  
意識のない人の口に決して何も入れないこと。

#### 吸入した場合

: 呼吸が難しい場合は、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

#### 皮膚に付着した場合

: 汚染された服をただちに全て脱ぎ、付着した部分の皮膚を石鹼と水でよく洗うこと。

#### 眼に入った場合

: 痛みや、目がチカチカする場合、目が充血する等の症状が続く場合は医師の診断を受けること。  
数分間、水で注意深く洗うこと。

#### 飲み込んだ場合

: 水で口の中をすすぐ。無理に吐かせないこと。医師に連絡すること。

#### 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

徴候及び症状 : 飲み込んだ場合、気分が悪い時には救急センター/医師に連絡すること。

#### 医師に対する特別な注意事項

該当するデータなし

## 5 火災時の措置

#### 消火剤

消火剤 : 水スプレー・粉末・炭酸ガス・泡・乾燥砂

使ってはならない消火剤 : ウォータージェット

#### 火災時の措置に関する特有の有害危険性

反応性 : 該当データなし

有害な燃焼生成物 : 該当データなし

#### 特有の消火方法

スプレー/霧状の水で容器を冷やす。化学火災の際の注意に従って消火活動を行うこと。

#### 消火を行う者の保護

呼吸装置内蔵の保護衣を着用する。

## 6 漏出時の措置

#### 人体に対する注意事項

: 保護具を着用する。保護具を着用していない人を漏出場所から遠ざける。適切な換気装置を設ける。

#### 環境に対する注意事項

: 内容物が土壤、河川等へ流出し、汚染することを防ぐ。

#### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

: 掃くかシャベルで回収し、適切な容器に入れること。

#### 二次被害の防止策

: 項目8-ばく露防止及び保護措置を参照すること。

## 7 取扱い及び保管上の注意

#### 取扱い

整理番号		製品名	TRUSCO ゼラスト防錆剤
作成改訂日	2016年9月20日	会社名	トラスコ中山株式会社

**技術的対策**

: 換気の良いところで使用すること。

**衛生対策**

: 飲食、喫煙をする前、又は作業場を離れる際には、石鹼で手及び露出した部分を洗うこと。

**保管****適切な保管条件**

: 暗所で保管すること。使用しない時は、密封すること。湿気を避けること。

**避けるべき保管条件**

: 裸火。直射日光。

**混触禁止物質**

: 強酸・強塩基。

**8 ばく露防止及び保護措置****許容濃度**

該当データなし

**設備対策****職業ばく露限度を超える場合**

: 適切な換気装置を使用すること。

**保護具**

: 保護手袋。安全眼鏡。全ての不必要的暴露を避けること。

**呼吸器用の保護具**

: 換気が不十分な場合、適切な呼吸器を使用すること。

**手の保護具**

: 保護手袋を着用すること。

**眼の保護具**

: 保護眼鏡、実験用安全眼鏡を着用すること。

**その他の情報**

この製品を使用する際に、飲食喫煙をしないこと。

**9 物理的及び化学的性質**

物理的状態 : 固体

形状 : 樹脂製平板

色 : 黄色

臭い : 独特の臭いが僅かにある

臭いの閾値 : 該当データなし

pH : 該当データなし

融点 : >100°C

沸点 : 該当データなし

引火点 : 該当データなし

蒸発速度 : 該当データなし

燃焼性(気体・固体) : 該当データなし

燃焼又は爆発範囲

下限 : 該当データなし

上限 : 該当データなし

蒸気圧(KPa) : 該当データなし

整理番号		製品名	TRUSCO ゼラスト防錆剤
作成改訂日	2016年9月20日	会社名	トラスコ中山株式会社

蒸気密度	:	該当データなし
比重(相対密度)	:	0.9-1.0g/cm <sup>3</sup>
溶解度	:	該当データなし
n-オクタノール/水分配係数	:	該当データなし
自然発火温度	:	>350°C
分解温度	:	>240°C
粘度(粘性率)	:	該当データなし

## 10 安定性及び反応性

反応性

該当データなし

化学的安定性

確認されていない

危険有害反応可能性

確認されていない

避けるべき条件

直射日光・極端な高温と低温

混触危険物質

強酸・強塩基

危険有害な分解生成物

通常の保管においては分解しない。一酸化炭素・二酸化炭素・窒素酸化物・气体。

## 11 有害性情報

毒性の影響

急性毒性

: 区分外

皮膚腐食性・刺激性

: 区分外

眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性

: 区分外

呼吸器の感作性又は皮膚感作性

: 区分外

生殖細胞変異原性

: 区分外

分類基準に該当しない。

発がん性

: 区分外

整理番号		製品名	TRUSCO ゼラスト防錆剤
作成改訂日	2016年9月20日	会社名	トラスコ中山株式会社

**生殖毒性**

: 区分外  
分類基準に該当しない。

**特定標的臓器毒性(単回ばく露)**

: 区分外

**特定標的臓器毒性(反復ばく露)**

: 区分外  
分類基準に該当しない。

**吸引性呼吸器有害性**

: 区分外  
分類基準に該当しない。

**潜在的な健康有害性及び症状**

: 飲み込むと有害

**12 環境影響情報**

生態毒性 : 該当データなし。

残留性・分解性 : 現在のところ知見なし。

生体蓄積性 : 現在のところ知見なし。

土壤中の蓄積性 : 該当データなし。

他の有害影響 : 環境中へ放出しないこと。

**13 廃棄上の注意**

残余廃棄物 : 国または地方自治体の法令に従い、安全に廃棄すること。

汚染容器及び包装 : 法令に従いリサイクル又は廃棄すること。

その他情報 : 環境中へ放出しないこと。

**14 輸送上の注意****国内規制**

陸上輸送 : 危険物に該当しない(消防法)

船舶安全法 : 危険物に該当しない

航空法 : 危険物に該当しない

**15 適用法令****【消防法】**

: 危険物に該当しない。指定可燃物。

整理番号		製品名	TRUSCO ゼラスト防錆剤
作成改訂日	2016年9月20日	会社名	トラスコ中山株式会社

## 【水質汚濁防止法】

：該当しない。

## 【毒劇物取締法】

：該当しない。

## 【廃棄物の処理及び清掃に関する法律】

：産業廃棄物規制(拡散、流出の禁止)

## 16 その他の情報

## 参考文献

Classification according to Regulation (EC) No. 1272/2008 [CLP]. Classification according to Directive 67/548/EEC or 1999/45/EC. Classification GHS-UN (SDS-16).

その他の文献…原材料／製品メーカー-MSDS

製造委託先:永幸計器株式会社

記載内容は現時点での入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。この情報は新しい情報を入手した場合、追加又は改訂されることがあります。又、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものですので、特別な取扱いをする場合には、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。